

生涯学習出前講座 問い合わせ
生涯学習課 ☎38-2091

市が行っている仕事で、皆さんがわかりにくいことや、お聞きになりたいこと、暮らしに役立つ話や実技などについて、市職員が皆さんの希望される場所へ出向き説明します。＜講師料不要＞

■日時 12月25日～1月15日を除く・午前9時～午後9時までの間(90分以内)
※業務の都合により、開催日時などご希望に沿えない場合もあります。

■会場 学習会主催者が市内に確保(会場は市内に限る)

■内容 下表から選択(メニューにない講座については要相談)
★印は、資料またはビデオ・DVDの貸し出し可能

■対象 市内在住・在勤・在学者で構成する20人以上の団体やグループ

■申し込み 講座開催予定日の1カ月前までに、生涯学習課へ

NO	講座名	担当課
1	フェニックス基金助成金について ～フェニックス基金って何?～	企画課
2	行政改革について～芦屋市の現状と今後の取り組み～	行政経営課
3	芦屋市の国際交流について～姉妹都市・友好都市の現状～	広報国際交流課
4	市民参画協働について ～市民と市の協働による住みよいまちづくり～	市民参画課
5	財政状況について～芦屋の台所事情～	財政課
6	ストップザ・悪質商法 ～悪質商法・多重債務・食の安全性・その他～	経済課
7	国民健康保険について ～知っておきたい国民健康保険としくみ～	保険課
8	長寿医療制度(後期高齢者医療制度)について ～知っておきたい長寿医療制度 (後期高齢者医療制度)としくみ～	保険課
9	★人権について～守ろう人権!育もう思いやりの心～	上宮川文化センター
10	児童センター事業の概要～児童の健全育成と子育て支援～	環境課
11	芦屋市の環境について～環境の現状と対策～	
12	地球環境問題について～ストップ温暖化に取り組もう～	
13	ごみの出し方 ～ごみの分別(燃えるごみ・燃えないごみ・資源ごみ)～	収集事業課
14	芦屋市の廃棄物処理について ～ごみ処理と環境への影響(施設見学もできます)～	環境施設課
15	子ども・子育て支援新制度について ～就学前の子どもに関する制度が変わります～	子ども政策課
16	芦屋市の子育て支援について～少子化時代の子育て～	子ども課
17	子育てセンター事業について～子育てを支援します～	子ども課
18	乳幼児の食育について ～食べることの大切さを見直そう～	保育課
19	芦屋市の保育について～保育の現状～	保育課
20	交通安全について ～自転車の正しい乗り方・交通事故の抑制について～	都市建設部総務課
21	公園の楽しみ方 ～庭園都市を目指すASHIYAの公園の楽しみ方～	公園緑地課
22	芦屋のみの木～みんな育てて育てるみんなの街路樹～	公園緑地課
23	★防災・減災について ～知っておきたい「災害のこと」「事前の備え」～	防災安全課
24	★防犯対策について(安心・安全なまちづくり) ～安心・安全なまちづくり～	防災安全課
25	住民のまちづくり(地区計画・まちづくり協定) ～地区計画・まちづくり協定の概要と進め方～	都市計画課
26	マンション長期修繕計画 ～お手持ちの長期修繕計画を見直しましょう～	住宅課
27	マンション管理組合は上手く運営できてますか ～理事会の運営・標準管理規約についてなど～	住宅課
28	芦屋の下水道～もっと知って!下水道～	下水道課・ 下水処理場
29	芦屋市の水道～水源から蛇口まで～	水道業務課
30	女性消防団員の行う幼時教育 パネルシアター・火災編 ～動く絵本で学ぶ火の怖さ・煙の怖さ (対象:幼稚園児から小学3年生)～	消防本部総務課
31	女性消防団員の行う高学年向け教育 パネルシアター ～応急手当編～動く絵本で学ぶいざというときの応急手当 (対象:小学4年生から小学6年生)～	
32	★応急手当講習～みんなで覚えよう!「応急手当」～	消防本部救急課
33	普通救命講習～普通救命講習ライセンスの習得～	消防本部救急課
34	消防署見学～消防署を実際に見てみよう～	消防本部警防課
35	防火講座～住宅防火のキーワード～	消防本部警防課
36	消火訓練 ～最初は消せる小さな火「消火器の正しい使い方」～	消防本部予防課

NO	講座名	担当課
37	選挙のしくみ～くらしの中の選挙～	選挙管理委員会事務局
38	芦屋市地域福祉計画について ～高めよう地域の福祉力～	地域福祉課
39	成年後見制度と権利擁護 ～ご存じですか?成年後見制度～	福祉センター
40	★保健福祉センター見学 ～保健福祉センターへようこそ～	福祉センター
41	障がい福祉サービスについて ～障がいのある人もない人も 輝いて暮らせるまちを目指して～	障害福祉課
42	認知症サポーター養成講座 ～認知症を理解し、地域で支え合おう～	高齢福祉課
43	芦屋すこやか長寿プラン21～高齢者施策について～	介護保険課
44	介護保険について～高齢者のかたの相談窓口、 高齢者生活支援センターをご存じですか～	介護保険課
45	芦屋ハートフル福祉公社の事業について ①介護保険事業②障がい福祉サービス事業 ③芦屋市からの受託事業④福祉公社会員向け事業～	芦屋ハートフル 福祉公社
46	★健康で楽しく過ごすために ～生活習慣病の予防について～	健康課
47	健診結果どうすれば良くなる? ～健診結果の見方・生活習慣改善方法について～	
48	★禁煙応援隊～禁煙を成功させるには～	
49	年齢別子育てポイント～「6か月～1歳半」 「1歳半～2歳半」「2歳半～3歳半」ごろの育児～	健康課
50	予防接種について ～乳幼児期の予防接種の受け方について～	健康課
51	乳幼児期の食育について ～おいしく楽しく食べましょう～	健康課
52	★第2次芦屋市健康増進・食育推進計画について ～みんなで健やか 元気なあしや～	健康課
53	健康・体力づくりや軽スポーツの実技(講和)(成人向き) ～気軽なスポーツ体験をしてみませんか?～	健康課
54	なつかし外遊びやゲーム・ レクリエーションの実技(子ども向き) ～気軽なスポーツ体験をしてみませんか?～	スポーツ推進課
55	親子体操などの実技(ファミリー向き) ～気軽なスポーツ体験をしてみませんか?～	スポーツ推進課
56	幼児教育～楽しい幼稚園～	学校教育課
57	特別支援教育～障がいのある幼児・児童・ 生徒の自立や社会参加に向けて～	学校教育課
58	国際理解教育～子ども多文化共生教育の推進について～	学校教育課
59	学校図書館教育 ～「子ども読書の街づくり」をめざして～	学校教育課
60	進路指導～自分の将来や生き方を考える～	生涯学習課
61	子ども理解 ～思春期、反抗期の子どもに対する接し方について～	生涯学習課
62	情報モラル教育について ～情報モラルや情報社会の影の部分について～	打出教育 文化センター
63	読書が育てる子どもの心 ～子どもに読ませたい本400選リニューアル～	打出教育 文化センター
64	社会教育関係団体について ～社会教育活動の活性化～	打出教育 文化センター
65	放課後子どもプランについて ～放課後の子どもの居場所づくり～	生涯学習課
66	★歴史・文化財講座～芦屋の歴史と文化財～	生涯学習課
67	★遺跡・歴史文化遺産めぐり ～芦屋の遺跡・歴史文化遺産をたずねて(現地学習)～	生涯学習課
68	芦屋市若者相談センターについて ～こちら若者相談センター「アサガオ」～	青少年育成課
69	愛護活動について～青少年の健全育成を目指す 見守り・パトロールの状況～	青少年愛護センター
70	公民館の事業～公民館活動に参加しよう!～	公民館
71	絵本の読み聞かせについて ～豊かな心、情操教育に絵本を～	図書館
72	芦屋病院について～病院全般について～	芦屋病院
73	上手な病院のかかり方～かかりつけ医のおすすめ～	芦屋病院

「豊かな心」の育成

市教育委員会の道徳副読本「みんないきいき」「兵庫版道徳教育副読本」私たちの道徳等を積極的に活用し、地域教材の開発・活用に努めることにより、道徳的価値の自覚を深め、道徳的実践力を育成します。

◆校外学習や「環境体験事業」「自然学校」「トライやるウィーク」などを通して、自然や人とふれあう体験的な活動が一層充実するよう配慮し、豊かな感性を培い、思いやりの心を育てます。

「健やかな体」の育成

アレルギー疾患の児童生徒が、食に関して安心して学校生活を送ることができるよう、学校給食における食物アレルギー対応メニューに沿って、保護者・学校・教育委員会

2 人をほぐす教育の推進

人権にかかわる課題の解決に向けて、主体的に行動できる子どもを育成します。

◆日本語指導が必要な子どもたちに對して、県の子ども多文化共生サポーターや市の日本語指導支援ボランティア等を活用し、学校における日本語指導の充実を図ります。

◆日本語指導が必要な子どもたちに對して、県の子ども多文化共生サポーターや市の日本語指導支援ボランティア等を活用し、学校における日本語指導の充実を図ります。

3 信頼され魅力ある学校づくり

教職員の資質実践的指導力の向上と教職員研修の充実

◆校内外研究組織を充実させ、授業(保育)実践の公開や授業・保育研究等を通して子どもへの内面理解を深め、指導方法の工夫改善を図り、幼児児童生徒の人格形成や学力の定着向上に努めます。

◆改訂版「いのちを守る防災マニュアル」(芦屋市教育委員会作成)を踏まえ、各学校園における学校園防災マニュアルを有効活用し、防災・安全意識の高揚を図ります。

◆阪神淡路大震災から20年を迎えるにあたり、震災の教訓を語り継ぐとともに人間としてのあり方、生き方を考えさせる防災教育を推進します。

4 自ら本を手に取り、本が好きな子どもを育てます

本が好きな子どもを育てるための読書活動の充実

◆ブックワーム(芦屋っ子)本が大好き読みたいな(子ども)に読ませたい図書リスト(400選)を一部改訂し、子ども読書の街づくりを推進します。

◆ブックワーム(芦屋っ子)おはなしノートや読書ノートを活用し、家庭でも本や絵本を読み進めるきっかけを作ります。

◆子どもたちが安心して読める活動拠点の提供

◆子ども若者育成支援計画を推進し、次の新たな計画を策定します。

◆より効果的な学校支援が行えるよう、情報共有を図り、学校・家庭・地域の役割についてさらに理解を深めます。

◆いつでもどこでも「だれでも」参入できる生涯学習社会づくりを推進します。

◆図書館では市民の利便性向上のため市役所地下1階と阪神芦屋との連絡通路に、返却ポストを新たに設置します。

◆スポーツ推進実施計画に基づき事業を進めます。

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/☎38-3244(〒659-0052 伊勢町12-15)

【谷崎館講座】 書と篆刻そして印てがみ
■日時 5月20日(毎月第1火曜、ただし、5・8・11月は第3火曜)午後2時30分～4時30分
■会場 講義室 ■内容 毎月季節感を表す文字の印を彫り、それに添える文章を練習します。大切な人に送る手紙やカードが見違えるようにセンスアップします。 ■定員 16人 ■講師 印てがみ作家・新倉希美氏 ■受講料 3か月9,170円(※材料費別途) ■申し込み 上記へ

【谷崎館講座】 花の宿に学ぶ茶花
■日時 6月4日・7月2日・9月3日(水)午後1時～4時 ■会場 講義室 ■内容 野にある草・花・花のありのままの美しさを引き出すのが茶花の世界です。有馬温泉の名旅館、高山莊華野が所蔵する貴重な花器を使って、投げ入れの方法を基礎から学べます。 ■定員 8人 ■講師 高山莊華野主人・駿川武志氏 ■受講料 1回3,085円・花材費各5,142円 ■申し込み 上記へ

《開館時間》午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 《特別展観覧料》一般400円・大高生300円 《15日以降の4月の休館日》21日・28日(月)

1 豊かな「人間力」をはぐくむために考える力や創造性を伸ばす教育を進めます

「確かな学力」の確立

◆学習指導員(チューター)や理科推進員(小学校)教育ボランティアの指導補助によるきめ細かな指導も活用し、児童生徒一人一人に応じた指導の充実を図ります。

◆タブレット端末の導入により、子どもたちが情報社会を主体的に生きる情報活用能力や情報モラルを適切に身につけるための指導を充実させます。

「豊かな心」の育成

市教育委員会の道徳副読本「みんないきいき」「兵庫版道徳教育副読本」私たちの道徳等を積極的に活用し、地域教材の開発・活用に努めることにより、道徳的価値の自覚を深め、道徳的実践力を育成します。

◆校外学習や「環境体験事業」「自然学校」「トライやるウィーク」などを通して、自然や人とふれあう体験的な活動が一層充実するよう配慮し、豊かな感性を培い、思いやりの心を育てます。

2 人をほぐす教育の推進

人権にかかわる課題の解決に向けて、主体的に行動できる子どもを育成します。

◆日本語指導が必要な子どもたちに對して、県の子ども多文化共生サポーターや市の日本語指導支援ボランティア等を活用し、学校における日本語指導の充実を図ります。

◆日本語指導が必要な子どもたちに對して、県の子ども多文化共生サポーターや市の日本語指導支援ボランティア等を活用し、学校における日本語指導の充実を図ります。

3 信頼され魅力ある学校づくり

教職員の資質実践的指導力の向上と教職員研修の充実

◆校内外研究組織を充実させ、授業(保育)実践の公開や授業・保育研究等を通して子どもへの内面理解を深め、指導方法の工夫改善を図り、幼児児童生徒の人格形成や学力の定着向上に努めます。

◆改訂版「いのちを守る防災マニュアル」(芦屋市教育委員会作成)を踏まえ、各学校園における学校園防災マニュアルを有効活用し、防災・安全意識の高揚を図ります。

◆阪神淡路大震災から20年を迎えるにあたり、震災の教訓を語り継ぐとともに人間としてのあり方、生き方を考えさせる防災教育を推進します。

4 自ら本を手に取り、本が好きな子どもを育てます

本が好きな子どもを育てるための読書活動の充実

◆ブックワーム(芦屋っ子)本が大好き読みたいな(子ども)に読ませたい図書リスト(400選)を一部改訂し、子ども読書の街づくりを推進します。

◆ブックワーム(芦屋っ子)おはなしノートや読書ノートを活用し、家庭でも本や絵本を読み進めるきっかけを作ります。

◆子どもたちが安心して読める活動拠点の提供

◆子ども若者育成支援計画を推進し、次の新たな計画を策定します。

◆より効果的な学校支援が行えるよう、情報共有を図り、学校・家庭・地域の役割についてさらに理解を深めます。

◆いつでもどこでも「だれでも」参入できる生涯学習社会づくりを推進します。

◆図書館では市民の利便性向上のため市役所地下1階と阪神芦屋との連絡通路に、返却ポストを新たに設置します。

◆スポーツ推進実施計画に基づき事業を進めます。

美術博物館の催し

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432 (〒659-0052 伊勢町12-25)

【世界を魅了したやまとなでしこ—浮世絵美人帖展 関連イベント】

●学芸員によるギャラリートーク

■日時 5月3日(土)午後2時～

■会場 展示室

■参加費 要観覧料

●講座「上方浮世絵の歴史と特徴」

■日時 5月11日(日)午後2時～

■会場 講義室 ■定員 60人

■講師 阪急文化財団・北川博子氏

■参加費 要観覧料

《観覧料》一般700(560)円・大高生400(320)円・中学生以下無料 ※()内は20人以上の団体料金
※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちのかた、ならびにその介護のかたは各当日料金の半額
※前期展示をご覧のかたは半券持参により後期展示を団体料金に割引
※着物を着用のかたは各当日料金の半額

平成26年度
芦屋の教育指針

問い合わせ
学校教育課 ☎38-2087
生涯学習課 ☎38-2091

社会の急激な変化により教育を取り巻く環境も大きく変化しています。子どもたちが、先の見えない予測不可能なこの時代を、よりよく、よりたくましく生き抜いていくためには、自立して未来に挑戦する力を育成することが一層重要となっています。

国においては、平成25年6月に、第2期教育振興基本計画を策定し、「教育立国」の実現に向け、生涯の各段階を貫く教育の基本的方向性を掲げるとともに、それを実現するための具体的方策が示されました。

県においては、めざすべき方向性と今後講ずるべき施策等を示した第2期「ひょうご教育創造プラン」が、本年度から実施されます。

本市においては、教育振興基本計画に示す「信頼される学校園と成熟した家庭・地域ではぐくむ豊かな人間力」の育成に向けて、「夢と志をもって自らの未来を切り拓く子ども」のために、創意工夫した教育活動を展開していきます。実践にあたっては、教育における本来的な「不易」の部分を大切にすることはもとより、「流行」である社会の変化にも対応した教育の取り組みを推進していきます。



「教育のまち芦屋」をめざして
～人間力の育成と地域力の向上～

■芦屋の教育がめざす姿

本市では、平成22年12月に「芦屋市教育振興基本計画」を策定しました。今年度も、引き続きこの計画に基づき、「教育のまち芦屋」をめざして「信頼される学校園」と「成熟した家庭・地域」の中で、子どもたちに「豊かな人間力」をはぐくむ取り組みを進め、次のような人間の育成をめざします。

■芦屋で育てたい子どもの姿

基本計画では、育てたい子ども像を「夢と志をもって自らの未来を切り拓く子どもの姿」として、次の4つを掲げています。

- ◆目標をもち、課題解決に向けて自ら考え、取り組む子ども
- ◆共に支えあい生きようとする心豊かな子ども
- ◆体力を向上させ、健康的に生きる自覚をもつ子ども
- ◆自ら本を手に取り、本が好きな子ども

GATV 広報番組ガイド

4月後半

芦屋市広報番組 あしや トライ あんぐる 放送時間【15分】

オープニング	大樹公園	① 9:00
トピックス	元阪神タイガースの松山進次郎さんが 芦屋市へ図書を寄贈	② 12:00
	第26回芦屋さくらまつり	③ 15:00
特集	市税・保険料 納付の方法がふえました!	④ 18:00
お知らせ	芦屋市立図書館の返却ポストの新設 市民と市長の「集会所トーク」を開催します	⑤ 22:30
エンディング	芦屋の四季	

※DVDの貸出可

■広報番組「あしや・トライあんぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
■番組に関する問い合わせ 広報国際交流課 ☎38-2006 ■GATV全般に関する問い合わせ J:COM神戸芦屋 カスタマーセンター ☎0120-999-000

教育施策の6つの重点目標と今年度の取組内容(抜粋)